



主な内容

- 1~5……創刊1000号記念特集
- 6……夜間休日に病気になったら…
- 7……介護保険料の納付
- 8……5月の相談、防犯だより

皆さんに支えられて  
歩んできました

# 1000号

創刊1000号記念特集

昭和30年に創刊した名張市の広報紙は、今号で1,000号を迎えました。この機会に、広報紙のことをもっと知っていただき、これからの「広報なばり」のあり方を考えます。

☎ 広報対話室 ☎ 63・7402

### 16.64円

### 今号1部あたりの経費

8ページの場合、編集・印刷に1部あたり9.76円、新聞折込に6.88円の経費がかかります。なお、4ページだと、編集・印刷に5.08円、新聞折込に4.0円(いずれも税抜き。人件費などを除く)。広報紙作成・配布の年間予算は、約1,900万円です。

### 35,700部

### 「広報なばり」発行部数

「広報なばり」は新聞折込で皆さんにお届けしています。新聞を購読されていない人のために、公民館・市民センターや郵便局などの公共施設のほか、スーパーやコンビニなどの協力店に設置。取りに行くことが困難な場合は郵送もします。

### 145人

### 市民広報特派員 ※のべ人数

「市民広報特派員制度」は、市民参加の広報紙づくりのために、平成4年度から実施しています。これまで、のべ145人の市民の皆さんにご協力いただき「特派員レポート」という記事作成に携わっていただきました。今後も、市民参加型の広報紙づくりを目指します。

## ● 数字でみる広報紙の姿

### 1,000号特別企画 1

### 4団体 1,733

### 広報紙を年に48回(月4回ペース)で発行している自治体数 ※19年度日本広報協会調べ

平成16年に月4回発行とした「広報なばり」。市の情報をできる限りタイムリーに、そして、ひとまとめにしてお届けしています。都道府県や市町村1,733団体のうち、年間48回の発行回数としているのは4団体。全国でも珍しい発行形態です。

### 73.6%

### 情報提供や広聴制度に満足している市民の割合 ※24年度市民意識調査

「広報なばり」をはじめとする市の情報提供や広聴制度について「満足」とする人は73.6%。年齢別では、60～64歳で84.1%と特に高くなっています。

### 13歳以上

読者の対象年齢  
中学生以上を対象読者として想定し、分かりやすい表現を心がけています。

### 県広報コンクールでの受賞

編集の専門家などによる客観的な評価を受けるために、自治体が発行する広報紙のコンクールに出品。県コンクールでは、平成16～21年度に入選、平成22～24年度に特選と、9年連続の受賞。地震対策を特集した23年10-3号は、全国広報コンクールで3席を獲得しました。今後も地域の課題を取り上げながら、質の高い広報紙を目指します。

### 9年連続





No. 1 昭和30年創刊

昭和30年1月1日、市制発足9ヵ月後に発行。B5判14ページの編集で、「市報なばり」の題字は初代市長を務めた故北田藤太郎氏の直筆によるものでした。



号外 伊勢湾台風から3日後

昭和34年9月26日、伊勢湾台風により、死者11名ほか未曾有の大被害を受けた名張市。その3日後の29日には、号外が発行され、当時の市長や市議会議長が、市民に被害の状況や復興への協力を呼びかけました。名張市の出来事にスポットを当てた広報紙は、その時々の様子や人々の思いを垣間見ることができる貴重な資料でもあります。



No. 444 市民参加の広報づくり

市民参加の広報紙づくりを目指し、平成4年度に「市民広報特派員制度」を創設。当時は10人に参加いただき、月に1度紙面評価をいただいたり、地域の話題などをリポートしていただいたりしていました。平成5年11月号では、「広報特派員が市民百人の声を聞く」という記事を掲載。紙面の中で特派員さんの1人は「市政に関心を持ち、自分自身がまちづくりを考えるようになった」と答えています。

●まちや人の「今」を伝える広報紙 1955 - 2013

人権. 名張を盛り上げるイベントで、たくさんの人と出会いたい. 1月21日に行われた「ヤング・クラン」のイベントで、名張市役所職員と市民が交流した様子. 広報なばり 12.2.5

名張にあった皇學館大学の学生のころ、「広報なばり」で取り上げられました。自然が多く人に優しい住みやすい名張が好きで、地域のイベントなどにも参加して、充実した学生生活を過ごしました。特に21世紀カウンタダウンの実行委員をしたことは忘れられません。



平成12年2月号 (No.520) 「人 イキいき」に登場 猿渡 真吾さん

1,000号特別企画 ②

あの人は今...

1000号を迎えるまでに、広報紙にはたくさんの皆さんにご登場いただきました。そんな皆さんにお話を伺いながら、広報紙の歴史を振り返ります。



平成15年12月号 (No.566) 表紙 「みんなで植えた梅の苗木」に登場 川西・梅が丘 地域づくり委員会の皆さん

みんなで植えた、梅の苗木. 11月23日、朝白の長山梅が産声をあげた。梅が丘自治会特別事業「梅が丘(小学校区)地域合同植樹祭」約90人の住民が、朝白各町50の苗木を植えた。場所は朝白自治地、朝白口の公園。3年前から植樹が続けられていて、今回は、市が4月にスタートした「ゆめつくり地域森林制度」を成した事業の一環として開催された。アや葉たち新緑のふたふたとして、あたたかい春を予感している。この瞬間が忘れられない。

No. 571 ~ 月4回発行

平成16年5月から、月4回発行を実施。1面には、毎月さまざまな話題を掲載するようになりました。特に、秋には、地域の課題を掘り下げる特集を掲載。「食育」「園芸福祉」「介護予防」「地域の移動手段」「ごみ減量」「地域医療」「地域デビュー」「地震対策」「いじめ防止」など、その話題は多岐にわたります。いずれも、市民の皆さんとともに、課題解決への道を探る特集としています。

No. 468 空き缶拾う名犬



100行の記事よりも、1枚の写真のほうが多くを語る場合があります。物の大きさや、形、場所、季節、参加人数、イベント参加者の気持ち…。紙面で伝えたいことは何かを考えながらシャッターを切るように心がけています。平成7年10月号では、名張川で空き缶を拾う犬(チピロン)の写真が、全国広報コンクールで1席を獲得しました。



激写!

「広報なばり」を皆さんにお届けするまでに数多くの情熱を注ぎ込んでいます。

### 4つの情熱

#### 情熱ポイント1 「企画」



市の広報担当による編集会議(月1回)で、どのような情報を知っていたか、また、どのような記事が皆さんに求められているのかを真剣に話し合います。

#### 情熱ポイント2 「取材」

現場の声があると、説得力が違います。資料だけでは見えてこない現実を目の当たりにできます。だから、できる限り現場で取材します。臨場感あふれる写真にもこだわります。



#### 情熱ポイント3 「編集」



限られた紙面で、皆さんの情報を、いかに分かりやすく伝えるかは、絶妙なテクニックが必要です。文章の書き方や紙面レイアウトなどには、日ごろの鍛錬が欠かせません。

#### 情熱ポイント4 「校正」

記事作成⇒担当室による確認(校正)⇒広報担当全員で確認⇒担当室による再確認⇒広報担当全員による最終確認⇒市長決裁と何度も確認してから、印刷をします。



桐村 朋興さん 昭和46年生まれ

桐村 正造さん 昭和20年生まれ

おやこく

平成7年12月号(No. 470)「おやこく」に登場 桐村 朋興さん

絵に親しんでおられる桐村さん親子(つじが丘南八番町)にお話を伺った。つじが丘に興味を持って、いつか絵に興味を持つようになりませんか。正造さん、小学生のとき、絵がコンテストに入賞し、海外で展示されたんです。

そのころがすくすく心に残ったんです。今もその気持ちは覚えています。絵に興味を持って、自分らしい作品を完成させたいと思います。でも、今はまだ絵が自分らしいものなのか探しているところです。そして納得いく作品も多く描けるようになったら、個展を開きたいですね。そういう意味では、市内で気軽に展示できるスペースがあればいいと思います。

朋興さん、わたしの作品をいろんな人に見てもらいたいですね。そして、自分の絵を通して、多くの人とのコミュニケーションができればと思います。無理をしなくても描くのは、気の向いたときに描いているような、そんな自然体で長く続けていきたいです。1絵の魅力は何ですか。

正造さん、例えば、家に絵を飾っておけば、気分が「ホッ」とするものではないでしょうか。自分自身もそのような絵を描きたいと思っています。そのためにも、美術展を訪ね、人の作品を見るようにしています。

朋興さん、「百聞は一見に如かず」といいますが、言葉で伝えられないものが、一枚の絵で説明できることです。今は本の挿絵に興味があります。イラストも描いていますが、挿絵などは、まさに内容的確に表現しているものだと思います。イラストのコンテストにも応募しています。



広報の担当者が自宅に来て、親子でインタビュ取材を受けたことを覚えてます。その時は、親子で絵やイラストを書くのが趣味だと話しましたが、その後、わたしはデザインの専門学校を卒業し、広告・デザインの会社に就職。そして今は、「広報なばり」の印刷や編集の一部に仕事としてかかわっています。普段仕事で気をつけているのは、メリハリや強弱をつけたデザインにすること。広告は、どれだけ人に見てもらえるかが勝負です。その点では、「広報なばり」の編集も同じだと思います。読みやすい毎週発行の広報が定着しているので、このスタイルを継続してほしいですね。

10年前に、地域住民で多くの枝垂れ梅を植樹しました。その時の様子は「広報なばり」の表紙で大きく取り上げられました。しかし、その後、下草の草刈や枝の剪定など、梅の管理は難しく、成長できない木も多くなりました。「せっかくなので、梅を何とかしよう」と再生に立ち上がったのは、川西・梅が丘

地域づくり委員会の中の環境衛生部会でした。本格的な梅の手入れを4年前から再開し、今では杉谷神社参道の歴史ある梅をはじめ、枝垂れ梅の花が地域のあちこちできれいに咲くようになりました。今年の3月には、「第一回梅まつり」を開催。今後も、梅をテーマにまちづくりを進めていく予定です。



川西・梅が丘地域には成長した梅が咲き誇ります



### No. 902 震災後に記事差し替え

平成23年3月11日に東日本大震災が発生し、翌日には予定していた特集記事の差し替えを決定。1~2日で2ページの特集記事を仕上げ、3月27日発行の3-4号で市内の被害想定や家庭での地震対策、支援物資受け入れについてお伝えしました。

防災への関心が高まる中、その後も、23年度は7回にわたり地震に関わる特集記事を掲載。中でも23年10-3号は、総合的な防災特集という位置づけで、家庭・地域・行政の対策をまとめてご紹介。全国広報コンクール広報紙部門(市部)では、3席を受賞しました。



# 「広報なばり」品評会

1,000号特別企画 ③

広報紙づくりは、たくさんの皆さんにご協力いただいています。そんな皆さんをはじめ、新聞記者や高校生にお話を伺いながら、広報紙のあり方について考えます。



名張市政記者クラブ幹事  
毎日新聞記者  
矢澤 秀範さん

## ● 編集スタッフの熱意が伝わる

文字の大きさや紙面構成など読みやすさを追求し、とても工夫されていると思います。行政からのお知らせは、専門用語や難しい言葉が多いように思っていました。「広報なばり」は、市民の人や関係者がインタビュー形式で紙面にたくさん登場していますよね。話し言葉なので、とても分かりやすく感じます。また笑顔の写真が多いので、読手も明るくなれる気がします。編集スタッフの名張を良くしたい熱意が感じられます。

年に何回か子ども目線のページを作るとおもしろいと思います。また、市長への手紙や市政への意見など市民の声をもっと掲載するなどして、市民が市政に参加していることを知ってもらえるような伝え方をすれば、さらに身近な広報紙になるのではないのでしょうか。



平成24年度  
市民広報特派員  
井上 早織さん

## ● 親しみやすさ抜群！

以前住んでいた大阪の広報紙は、暮らしに必要な情報を得るため読んでいました。でも、名張に来て、「広報なばり」を見て感じたのは、市民を意識した心のこもった親しみやすい広報紙だということでした。単に必要な情報を得るためだけでなく、毎号楽しみに読んでいます。

昨年、市民広報特派員として応募して、広報紙づくりに参加し、スタッフの皆さんの心のこもった仕事ぶりを生で見ることができました。わたしは、「名張に惚れて移住しました」というテーマでレポートを書きましたが、「広報なばり」にも惚れたんです。

若い世代が興味がある話題も取り上げてほしいです。「広報なばり」や名張を応援するサポーター隊などの組織ができれば、多くの人が市政に参加できるのではないのでしょうか。



「広報なばり」の音訳をしている  
ボランティア「こだま」のメンバー  
神前 ひろ子さん

## ● 暮らしに欠かせない情報がある

9年前から目の不自由な人のための「声の広報なばり」を制作しています。ご希望の人がいる限り音訳を続けていきたいですね。毎週発行になり、暮らしに欠かせない情報がコンパクトにまとめられ、聞いている人も分かりやすくなったと思います。本の朗読とは違い、広報を声で伝えるという音訳では、感情を入れず、正しく分かりやすく話すことを心がけています。

例えば、グラフを表現するときも、「山型になって推移しています」などと、できるだけイメージできるように話します。複雑な表や図など説明にくいものをどう伝えるか、いつも工夫しています。

広報紙は、市民の一人ひとりにとって大切な情報源ですから、これからも正確で分かりやすい記事をお願いします。

■市の情報をできるだけ広報紙に掲載し、行政情報をひとまとめにして市民の皆さんに提供します。

■行政と市民の皆さん、事業者の皆さんなどが力を合わせてまちづくりに取り組む「新しい公」に注目しながら、総合計画で取り上げられている施策を取り上げます。

■月4回発行を生かして、情報を適切な時期に掲載します。



市のさまざまな課題を掘り下げる特集のほかにも、決算や予算などをお知らせする際に、市の財政状況もできる限り詳しくお伝えしています。

## 市政情報を市民の皆さんと共有化できる紙面づくり

■市民の皆さんに市政の方針を知っていただくことで、積極的に市政に参画いただけるように、市の施策、事業などのきめ細かな情報開示、説明に努めるとともに、これらの課題を掘り下げる「問題提起型」の紙面づくりを行います。

## 「広報なばり」編集方針

### ご存知ですか? 「広報なばり」音訳・点訳サービス

音訳・点訳ボランティアの皆さんのご協力で、「広報なばり」の音訳CDと点字広報を作成しています。視覚障害がありご希望の人は、高齢・障害支援室(☎63-7591)へお問い合わせください。無料です。



名張点訳グループ「あかり」の皆さん

読者アンケートにご協力  
ください!

広報なばりメールサポーター再募集

謝礼は、1000円分の図書カード  
(アンケートに半数以上お答えいただいた場合)

登録者には、電子メールを活用し、「広報なばり」に関するアンケートを配信します。アンケートは、記事が分かりやすかったか、分かりにくかったかーなど簡単なものを中心で、発行号ごとのアンケートや意識調査など全50回程度。任期は平成26年3月末まで。



登録用ページ

対象 市内在住で中学生以上の人

※ 市議会議員、市職員を除く

登録方法 注意事項を確認後、5月31日迄までに、市ホームページに記載の登録用メールアドレスに電子メールを送ってください。その後、登録用URLを記載した電子メールが自動返信されますので、必要事項を入力してください。

※ 定員100人。先着順

「広報なばり」の記事を  
企画・取材編集してください※

市民広報特派員を再募集!

※全てを依頼するものではありません

対象 市内で市民公益活動を行っている団体、市内在住・在学・在勤の人

募集期間 4月30日迄まで

任期 委嘱の日~平成26年3月末

定員 2人(団体)程度

謝礼 10,000円

◎応募方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎ 広報対話室 ☎ 63-7402

広報紙に  
皆さんの  
声を!!



広報なばりメールサポーター  
の皆さんに聞きました

- ▼私は名張市に引越して6年経ちますが、まだ名張の事に詳しくありません。名張の土地や人の魅力をもっと知りたいです。
- ▼一方通行の記事ではなく、市民と市の考えをやり取りできる目交箱的なことも設けてはどうかと思います。
- ▼パソコンに精通していない人もたくさんいますので、「広報なばり」のような紙面での情報発信は貴重です。
- ▼特集記事をより掘り下げるため、3ページくらいのスペースを取って展開してほしいテーマもあります。
- ▼若い世代には興味をもてない内容が多かったと思います。たまに、面白いけど。
- ▼市民広報特派員も経験しましたので、記念すべき1,000号は、一段と感慨深いです。広報紙は市民の期待に応えられているのか、再考するよいきっかけです。

市HPで  
もご意見  
公開中

皆さんからの声は、  
広報紙作成の原動力

● 広報なばりメールサポーター

<http://www.city.nabari.lg.jp/>

「今週号はよかった」という声もありますが、「工夫が足りない」という声もたくさんいただきます。こうした声は、編集の参考になり、また、もっと皆さんに読んでいただけるものを作ろうという原動力になります。

皆さんからご意見をいただきながら、広報紙を徐々にですが、よりよくしていきたいと考えています。



三ツ森 雄平さん(名張高校)  
広報対話室で3日間、  
職場体験をした高校生

● 山口螢選手の記事が印象深い

わたしが「広報なばり」を見て特にいいなと思った記事は、昨年8月に掲載された山口螢選手の五輪出場を紹介した記事です。地元出身のすごい人がいることを知り、写真も多く使われていましたので興味を沸きました。

文字ばかりの記事だと、何だか見にくくて読む気がなくなります。写真はもちろん、目を引く見出しがあったり、同じ世代の高校生や知っている人が出ていたりすると、もっと若い人にも読まれるんじゃないかな。コミュニティバスの時刻表もあれば便利ですね。

それに、わたしの周りでは、ツイッターをしている人がたくさんいます。そういった広報紙以外の媒体でも、積極的に情報発信して欲しいですね。

お届けします。  
なばりの  
「いいね!」

名張市公式  
Facebook ページ

● 3月から本格運用中!

<http://facebook.com/city.nabari>

【アカウント名】名張市役所広報対話室

市では、フェイスブックページを活用し、催しや季節の話題、行政情報などを掲載しています。フェイスブックの利用者であれば、魅力的な情報に対して「いいね!」という意味表示をしたり、情報を広めたりできます。ぜひ一度、ご覧ください(市ホームページからも閲覧可。閲覧のみなら利用登録は不要です)。

編集後記

■ 1,000号の節目に広報編集にかかわって、大変光栄です。広報編集では、締切に追われて、伝えることの難しさを日々痛感しています。明るい話題や名張のPRなどをお伝えし、市民の皆さんに愛される「広報なばり」をお届けできるよう頑張ります。取材などでお邪魔するときは、ご協力をお願いします。(中木屋)

■ 「広報なばり」の編集にかかわり4年が経ちました。これまでインタビューなどにご協力いただきました皆さん本当にありがとうございました。これからも、先輩たちが築きあげたスタイルを継承しながら、市民の皆さんに読まれる広報紙づくりに励んでいきます。(宮本)

■ 約10年間籍を置いた広報担当を3月末に卒業させていただきました。その間、かわった広報紙は実に439号分に及びます。月4回発行への移行やメールサポーター制度の創設、広報コンクールへの出品、フェイスブックの活用など、皆様のご協力をいただきながら、右の編集方針を全うすべく取り組んできました。最後に1,000号の編集にかかわることができ、すごく感慨深いものがあります。これからも「広報なばり」は、皆様のご協力によって前進していけるものと確信しています。(高嶋)

■ 市民の皆さんに紙面へ登場いただくなど、広報紙から元気を発信します。

■ 写真やイラスト、図表などを多用し、また、平易な文章表現により、分かりやすく、市民の皆さんに親しまれる広報紙を目指します。

親しまれる紙面づくり

■ 地域活動や市民公益活動などの実態や話題を掲載し、これらの活動を応援します。

■ 紙面を通じて市民の皆さんとの対話を図り、市民と行政の協働のまちづくりを進めます。

市民参加の紙面づくり

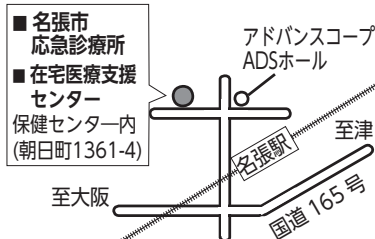
市民広報特派員が取材する記事を掲載。市民の視点を広報紙づくりに生かしていただいています。



# 夜間・休日に病気になったら・・・

**応急診療所の案内** 朝日町1361-4 (保健センター内) ☎ 63-3913

◎電話番号をご確認の上、お掛け間違いのないようお願いいたします。



救急車を呼ぶほどでもないが、家で様子をみているのには少し心配な人や、かかりつけのお医者さんが不在で、応急的に診察を受けたい人は、応急診療所をご利用ください。

- ▼健康保険証、各種医療受給者証、診察料金を必ずご持参ください。
- ▼薬を服用中の人は説明書や「おくすり手帳」などをご持参ください。
- ▼悪天候(台風・積雪)時は、やむを得ず休診する場合があります。

### 【応急診療所の診療時間】

小児科・内科	月～土曜日	午後8時～11時
	日曜日・祝日	午前9時～正午
	お盆(8月14・15日)	午後3時～5時
	年末年始(12月31日～1月3日)	午後8時～11時

◎受付時間：各診療時間終了時刻の30分前まで

こんな電話サービスもご利用ください

24時間体制で受診可能な医療機関を紹介

■三重県救急医療情報センターコールセンター ☎ 64-1199

◎インターネットでも受診可能な医療機関を紹介しています。

【医療ネットみえ】 <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/> <パソコン>  
<http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/> <携帯>

子どもの夜間の急な発熱など、無料電話相談

■みえ子ども医療ダイヤル ☎ # 8000

【受付時間】 午後7時30分～11時30分(毎日)

ダイヤル式・IP電話など上記につながらない場合

☎ 059-232-9955

# 自宅での療養が不安なとき・・・

**在宅医療支援センターへ相談を** 保健センター2階(名賀医師会内)

「退院を勧められたが、自宅での療養は不安」「自宅で介護したいが、通院させるのが難しい」、「寝たきりの母を自宅で看取るにはどうすればよいか」など、自宅で療養する際に生じてくる、さまざまな心配や不安について無料で相談に応じます。相談には、医療・福祉の専門職が対応します。在宅医療支援センターは名賀医師会の運営なので、医療機関とのつながりが深いのが特徴。医療と福祉にかかわるさまざまな関係機関と連携しながら、より多面的な支援につなげていくことができます。



電話でも相談を受け付けています。

☎ 48-7840 FAX 48-7841

相談受付時間 午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日、年末年始は休館

# 病気やけがで輸血が必要な人のために・・・

**献血にご協力を！**

☆予約不要(400mℓ献血です。)

対象 男性は17歳以上、女性は18歳以上で、  
男女とも体重が50kg以上の人



血液は、人工的につくることができず、長期間にわたって保存することもできません。安定的に輸血用の血液を供給するため、定期的に献血バスを運行していますのでご協力をお願いします。

※献血実施基準など詳しくは、日本赤十字社のホームページ(<http://www.jrc.or.jp>)をご覧ください。

場所	受付時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市役所	午前9時30分～午後零時30分 午後1時30分～3時	2				1			※	3			
イオン名張店	午後2時～4時	10	8	12		14	11	9	13	11	8		12
イオン名張店 キャンペーン	午前10時～午後零時30分 午後1時30分～4時				10							19	
					サマー 献血キャンペーン							ウィンター 献血キャンペーン	

※11月は、とれたてなばりイベント時に開催 ◎骨髄バンクの登録申込は、7月、11月(※)、2月に献血会場でできます。

保健師に聞く！

## 健康 Every Day

エブリデー  
健康支援室 ☎ 63-6970

### テーマ51 こころの健康

4月は入学や入社、転勤、引越など環境や生活習慣の両方に大きな変化がある人が多いと思います。また、ストレスの多い現代社会では、心の不調は誰にでも起こる可能性があります。

ストレスに強くなるために・・・

▼自分にあったリラックス法を！ おしゃべり、ストレッチ、軽い運動、音楽・映画鑑賞など少しでも趣味や運動を楽しむ時間をとることで、生活にリズムが生まれ、気分が楽になります。

▼プラス思考で！ 物事のとらえ方の幅を広げ、視野を広く保ち、意識して考え方を切り替えるようにすることが大切です。

▼周囲に援助を求める！ 自分の気持ちや考えを誰かに伝えるだけでも、心が軽くなることもあります。

「なんとなくやる気が出ない」という日が続き、日常生活に影響があるようであれば、早めに医療機関を受診しましょう。



保健師 西野美希

### 明るくきれいな選挙を!! 「名張市白ばら会」会員募集

明るくきれいな選挙を進める団体で、有権者が投票に積極的に参加するよう呼びかけています。  
**対象** 市内在住の有権者でいずれの政党、政治団体にも属さず、会の趣旨に賛同いただける人  
**会費** 年額500円  
**申込** 電話、郵送、ファクス(64-2560)、電子メール(senkan@city.nabari.mie.jp)のいずれかで「名張市白ばら会入会希望」、住所、氏名、連絡先を書いて、市役所2階選挙管理委員会(〒518-0492 鴻之台1-1)へ

**☎ 市選挙管理委員会 ☎ 63-7314**

### 「音訳ボランティア養成講習会」受講者募集

目の不自由な人に文章や図表などを声で伝える知識と技術を習得します。  
**日時** 6月5日から平成26年3月26日までの隔週水曜日(8月14日、1月1日は除く)



**午前10時～正午(全20回)**  
**場所** 銀座の館 和ホール(伊賀市上野忍町)  
**対象** 毎回受講できる人、講習会修了後も継続して活動に協力いただける人  
**定員** 15人程度  
**受講料** 1,050円(テキスト代)  
**申込** 5月10日迄までに、電話で問い合わせ先へ  
**☎ 上野点字図書館 ☎ 23-1141**

### 「アーチェリー教室」受講者募集

**日時** 5月13日から7月15日までの毎週水曜日 午後7時～9時(全10回)  
**場所** 総合体育館(夏見)  
**対象** 16歳以上の人(高校生可)  
**定員** 24人 ※先着順  
**受講料** 3,500円 ※初回に徴収します。  
**申込** 5月3日迄までに、総合体育館に備え付けの申込書を窓口へ提出  
**☎ 市アーチェリー協会(松本) ☎ 65-3470**

### 高齢求職者対象「調理補助講習」受講者募集

**日時** 5月14日(火)・16日(水)・21日(金)・23日(日)・28日(金)・30日(日)、6月4日(火)の7日間  
**午前9時～午後4時**  
**場所** 武道交流館いきいき(蔵持町里)  
**対象** 55歳以上でハローワークで求職登録のある人  
**定員** 20人 ◎受講無料  
**申込** 5月7日迄までに、電話で問い合わせ先へ  
**☎ 名張市シルバー人材センター ☎ 63-6800**

### 浄化槽の法定検査が義務付けられています

ご家庭の浄化槽は、微生物の働きを利用して汚水を浄化する装置で、微生物が活動しやすい環境を保つために維持管理することが大切です。浄化槽法で保守点検と清掃および法定検査が義務付けられています。

検査は知事の指定を受けた三重県水質検査センターが実施します。対象者には案内文書を送付しますので、必ず検査を受けてください。

なお、浄化槽を廃止する場合は、市上下水道部営業室へ廃止届を提出してください。

**☎ 三重県水質検査センター ☎ 059-213-0707**

### 浄化槽を設置する際は「浄化槽設置補助金」の申請を

一般家庭用として浄化槽を設置する場合、15万円の補助金を交付しています。申請方法など詳しくは問い合わせ先へ

**☎ 上下水道部営業室 ☎ 63-4111 (お客様センターと共通)**

### 4月から父子家庭も対象に技能習得や資格取得を支援

厚生労働省が指定するホームヘルパー講座などを受講する場合や看護師、介護福祉士、保育士などの技能習得のため養成機関で修業する場合に一定の額を支給します。

**対象** 一人親家庭(父子・母子家庭)  
◎事前相談が必要。所得制限あり。詳しくは問い合わせ先へ

**☎ 子ども家庭室 ☎ 63-7594**

### 第38回 名張ピアノコンクール 出演者募集

**開催日** 8月8日(日)  
**場所** アドバンスコープADSホール(松崎町)  
**参加資格** 小学1年から高校3年までの生徒  
**参加料** 8,000円 **申込期限** 6月14日迄  
◎申込方法など、詳しくは問い合わせ先へ

**☎ 名張文化協会事務局 ☎ 64-2132 (平日 午後2時～5時)**

### 「こどものためのリトミック春教室」参加者募集

音楽やリズムを身体で感じ表現することで、想像力や表現力を養います。

**日時** 5月から7月までの第1・3火曜日  
**午前10時15分～11時(全6回)**  
**場所** 武道交流館いきいき(蔵持町里)  
**対象** 1歳半～3歳の子どものと保護者  
**参加費** 3,000円(6回)  
**申込** 4月30日迄までに武道交流館いきいきにある申込書に参加費を添えて同窓口へ申込  
**☎ 武道交流館いきいき ☎ 62-4141**

### 介護保険料納付のお知らせを送付しました

#### ■介護保険料納入通知書を送付しました

4月12日に、65歳以上の普通徴収(※)の人に、平成25年度介護保険料納入通知書を送付しました。平成24年中の所得が確定していないために、平成23年中の所得をもとに仮計算しています。7月中旬には、平成24年中の所得をもとに確定した介護保険料納入通知書を送付します。

なお、特別徴収(※)の人には、平成24年7月または平成25年2月に通知していませんので、今回は通知書を送付していません。

※ 普通徴収…納付書、口座振替による納付。年金の年額が18万円未満の人

※ 特別徴収…年金から天引きによる納付。年金の年額が18万円以上の人。平成24年度中に65歳になった人や名張に転入した人は、特別徴収の対象の人でも、一定期間は普通徴収となります。切り替え時に納入通知書でお知らせします。

#### ■保険料はきちんと納めましょう

納期限までに納められないと、督促手数料・延滞金が増加されます。

滞納が続くと、介護サービスを受ける時に、いったん費用を全額自己負担していただき、後日申請により払い戻しを受けることとなります。さらには、払い戻しも差し止められたり、本来1割の自己負担が3割になったりする場合もあります。



#### ■保険料の減免

災害などの事情で保険料の納付が困難な人は、保険料の徴収猶予や減免の措置を受けられる場合があります。

**☎ 高齢・障害支援室 ☎ 63-7599**

### 2012年度人権作品集・人権ポスターが完成

人権意識の高揚と人権問題の解決のため、毎年「人権」に関する作品を募集しています。昨年度の応募総数は13,739点で、その中から、作文11点、標語18点、図画(ポスター)2点を収録した「人権作品集」とポスター2点で2種類の人権ポスターを作成しました。「人権作品集」は、希望者にお渡ししています。

**☎ 人権・男女共同参画推進室 ☎ 63-7909**

### 陸上自衛隊久居駐屯地開設61周年記念行事

**日時** 4月21日(日) 午前8時30分～午後3時  
**場所** 久居駐屯地(津市久居新町)  
**内容** 観閲行進、訓練展示、音楽演奏、装備品展示、戦車の体験試乗など  
◎参加無料。申込不要  
**☎ 陸上自衛隊久居駐屯地 広報室 ☎ 059-255-3133**



## 5月の相談

記載の電話番号は、問い合わせ先です。  
開催場所(☎)の連絡先とは限りません。

- 弁護士相談 [5月10日☎ 午前10時～午後4時]
- 交通事故相談 [5月16日☎ 午後1時～3時15分]
- 行政相談 [5月16日☎ 午後1時～3時]
- 司法書士相談 [5月17日☎ 午後1時～4時]
- 市民・多重債務相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ※申込不要 ☎63-7416
- 人権相談 [5月14日☎・21日☎ 午後1時30分～4時] ☎名張市人権センター ☎63-7909
- 介護相談 ☎地域包括支援センター ☎63-7833 (☎各地域の「まちの保健室」)  
▼名張 ☎63-5699 ▼蔵持 ☎63-6371 ▼鴻之台・希中央 ☎63-0805  
▼すずらん台 ☎68-5700 ▼梅が丘 ☎61-3770 ▼薦原 ☎63-6400  
▼つつじが丘 ☎68-7800 ▼比奈知 ☎68-1278 ▼美旗 ☎65-5800  
▼錦生 ☎63-2571 ▼百合が丘 ☎64-8600 ▼赤目 ☎63-1381  
▼箕曲 ☎63-1073 ▼国津 ☎69-1718 ▼桔梗が丘 ☎65-1299
- 障害者福祉相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎地域包括支援センター ☎63-7833
- 年金相談 [5月14日☎・28日☎ 午前10時～午後2時45分] ☎アスピア ☎63-0080
- 女性弁護士法律相談 [5月10日☎ 午前10時～正午 午後1時～3時] ※要予約  
[第1・3・5週 木・金・土曜日 午後2時～7時]  
女性相談 ☎男女共同参画センター ☎63-5336  
[第2・4週 水・木・金曜日 午後2時～7時]
- 男性のための相談 [5月9日☎ 午後7時～9時]
- メンタルヘルス相談 ※要予約 [5月16日☎ 午前10時～正午] [5月21日☎ 午後1時～5時]
- 職業相談 (ハローワークプラス) [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ふれあい ☎63-0900
- 就農相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ※要予約 ☎農業支援センター ☎63-7625
- 女性相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ※DV相談 ☎ふれあい相談室 ☎63-2517
- 家庭児童相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ふれあい相談室 ☎63-2515
- 育児相談 [火～土曜日 午前9時30分～午後5時 (日・月曜日、祝日は休館)]  
☎こども支援センターかがやき (桔梗が丘西3) ☎67-0250
- 母子家庭相談 [平日(水曜以外) 午前10時～午後5時] ☎子ども家庭室 ☎63-7594
- 子ども相談室 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎ふれあい相談室 ☎63-3118
- 不登校相談 [平日 午前8時30分～午後5時] ☎適応指導教室(百合が丘西) ☎63-7830
- 教育よろず相談 [平日・土曜日 午前9時～午後5時] ☎教育センター ☎64-8801
- 青少年悩み相談 [平日 午前9時～午後5時] ☎青少年指導センター(百合が丘西) ☎63-7867
- 子どもの発達相談 [平日 午前8時30分～午後5時15分] ☎子ども発達支援センター ☎62-1088
- 乳幼児健康相談 [5月8日☎ 午前9時30分～11時受付] ☎保健センター ☎63-6970
- 食生活・健康相談 [5月7日☎ 午前9時～11時] ※要予約 ☎健康支援室 ☎63-6970
- こころの健康相談 [5月29日☎ 午後2時～4時] ※要予約 ☎伊賀保健所 ☎24-8076
- がん・難病相談 [5月18日☎ 午後1時～4時] ☎勤労者福祉会館 ☎63-5515
- 在宅医療相談 [平日 午前9時～午後5時] ☎在宅医療支援センター ☎48-7840

申込受付は、4月22日(日) 午前8時30分から。先着順。総合窓口センター(☎63-7416)へ  
☎市役所 総合窓口センター

★ Facebook (フェイスブック) を活用して、市の職員が名張の魅力を発信中!

フェイスブックからこんにちは!



## 伊賀一ノ井松明調進行事



こんにちは。広報対話室の高嶋です。

関西に春を呼ぶ奈良東大寺二月堂で行われるお水取り。

行事のクライマックス、煩惱を焼き尽くす「韃靼松明」に用いられる松明が名張で作られ、名張から運ばれているをご存知でしょうか? 「伊賀一ノ井松明調進行事」と呼ばれる、実に750年以上続く行事で、名張市の無形民俗文化財となっています。

今年も、2月に調整した松明を、3月12日、東大寺二月堂へと無事納めることができました。

参加したのは、地域住民で構成される「伊賀一ノ井松明講」の皆さんを中心に、これを支える市民グループ「春を呼ぶ会」の皆さんと、春を呼ぶ会の呼びかけで集まった近大高専の学生、そして、北は山形県、南は福岡県まで全国からの一般参加者など130人。

「伝統文化を守っていこうとする輪が広がってきています」と、春を呼ぶ会の代表の福本進治さん。次代を担う若者に伝統文化を引き継いでいこうとする活動が評価され、平成23年には、日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」にも登録されています。



## 普段の心がけで盗難被害は防げます

☎名張地区防犯協会・名張警察署 ☎62-0110



平成24年中の名張警察署管内で刑法犯認知件数は、前年に比べ32件増加し、759件となっています。そのうち、一番多い犯罪は、「窃盗」です。窃盗には、車上ねらいや自転車盗、空き巣などがあり、犯罪件数の7割を超えています。中でも車上ねらいは43件、自転車盗は101件発生。身近に犯罪は潜んでいます。しかし、少しの心がけをすることで犯罪は防げます。



名張警察署管内の刑法認知件数(H24年)

車上ねらいや自転車盗の被害を防ぐ  
普段の心がけ!

- ▼車のドアは確実にロック
- ▼貴重品を車内に置いたままにしない
- ▼自転車には必ず鍵を! できれば2箇所に鍵をする。

広告



## セントケア豊後町は

- 昨年4月に豊後町にOPENした小規模多機能型介護施設です。
- 名張市に選定された地域密着型サービスの1つです。
- 通い・泊り・訪問の3つのサービスを提供できます。(デイ)(ショート)



施設のご利用相談、見学は ☎63-1082までどうぞ

広告

ハウスクリーニング(キッチン、バス、トイレ、ガラス他)  
エアコンクリーニング・床フローリングワックス掛け  
ビル清掃管理サービス・家事代行サービス  
害虫駆除(白アリ、ゴキブリ、ねずみ、ハチ)  
庭木管理サービス・マットモップ空気清浄器他レンタルサービス

## ダスキンスプリ

TEL65-8411 名張市新田1249-4